

【現状】

本年4月、本構想を盛り込んだ福島特措法に基づく重点推進計画が総理大臣から認定。

今年度は、福島ロボットテストフィールドの一部供用開始を始め、各種拠点整備が進捗するほか、人材育成や交流人口拡大に向けた取組が本格化。

本構想の更なる推進に向けて国や関係機関と緊密に連携しながら進めていくことが必要。

第17回原子力災害からの福島復興再生協議会 (H30.8.9)

(「福島イノベーション・コースト構想の推進」部分抜粋)

研究開発の推進及び産業集積の促進

- ・ 廃炉関連産業集積に向けた支援
- ・ 先端技術を活用した農林水産業再生への取組支援
- ・ 企業立地補助金の継続を始め、実用化開発や企業誘致を大胆に加速するための支援 等



構想を支える教育・人材育成

- ・ 構想を牽引するトップリーダーや専門的な人材等を育成する教育プログラム推進のための教育環境の整備に必要な予算の確保
- ・ 大学等の「復興知」を活用したイノベ構想促進事業の拡充 等



浜通り地域等への交流人口の拡大及び生活環境の整備促進

- ・ 地域住民等相互間交流の促進、地域の新たな魅力創造等による来訪者の増加や交流等の取組への支援 等



拠点の整備及び運営への支援

- ・ 福島ロボットテストフィールドの整備・運営に必要な予算の確保及び利活用促進のための支援
- ・ 情報発信拠点(アカイブ 拠点)の確実な整備及び整備後の運営支援 等



推進体制基盤の強化

- ・ (一財)福島イノベーション・コースト構想推進機構の体制強化への支援 等

【平成31年度概算要求(イノベ関連) ※主なもの】

研究開発の推進及び産業集積の促進

＜廃炉・放射線関係＞

- ・ 「東京電力(株)福島第一原子力発電所の廃止措置等研究開発の加速プラン」の実現
【文部科学省】47.78億円 (44.26億円)
- ・ 廃炉・汚染水対策事業(うち廃炉実現に向けた研究開発、モックアップ試験施設等の運営支援)
【経済産業省】165億円の内数 (新規)

＜ロボット関係＞

- ・ ロボット・ドローンが活躍する省エネルギー社会の実現プロジェクト
【経済産業省】38億円 (32.2億円)

＜エネルギー関係＞

- ・ 未利用エネルギーを活用した水素サプライチェーン構築実証事業
【経済産業省】207.4億円の内数(89.3億円の内数)
- ・ 福島県における再生可能エネルギーの導入促進のための支援事業費補助金
【経済産業省】90億円 (75億円)

＜農林水産関係＞

- ・ 先端農林業ロボット研究開発事業
【農林水産省】1.5億円 (1.4億円)

＜全般＞

- ・ 地域復興実用化開発等促進事業
【経済産業省】61.3億円 (69.7億円)
- ・ 福島再生加速化交付金
【復興庁】884億円の内数(828億円の内数)
- ・ 自立・帰還支援雇用創出企業立地補助金
【経済産業省】108億円 (80億円)
- ・ 津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金
【経済産業省】一年延長 (制度要望)

構想を支える教育・人材育成

- ・ 福島イノベーション・コースト構想等を担う人材育成に関する事業【文部科学省】3億円 (2億円)
- ・ 大学等の「復興知」を活用した福島イノベーション・コースト構想促進事業
【文部科学省】5億円 (1.5億円)

浜通り地域等への交流人口の拡大及び生活環境の整備促進

- ・ 【再掲】福島再生加速化交付金(交流人口拡大、交通環境、情報発信等)
【復興庁】884億円の内数(828億円の内数)

拠点の整備及び運営への支援

- ・ 福島ロボットテストフィールド
【経済産業省】27.2億円 (34.8億円)
- ・ 共同利用施設(ロボット技術開発等関連)
【経済産業省】30.9億円 (17.7億円)
- ・ 【再掲】福島再生加速化交付金(アカイブ 拠点施設)
【復興庁】884億円の内数(828億円の内数)

推進体制基盤の強化

- ・ 福島イノベーション・コースト構想推進基盤整備事業
【経済産業省】9.2億円 (7.7億円)